

2019年9月5日

QB 第一号ファンド 「株式会社 ALE」 への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、地域の事業会社等と共同で出資している「QB 第一号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社 ALE（代表取締役/CEO 岡島 礼奈）」（以下「当社」）へ出資を行いましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて大学発ベンチャーの成長及び地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社 ALE
本 社 住 所	東京都港区赤坂 2-21-1 川本ビル 2 階
代 表 者	代表取締役/CEO 岡島 礼奈
設 立	2011 年 9 月 1 日
事 業 内 容	宇宙エンターテインメント事業「Sky Canvas」、高層大気・大気圏突入データ解析、小型人工衛星技術の研究開発
当 社 U R L	http://star-ale.com/

当社は、今回の資金調達により、「人工流れ星」の実証と事業化に向けた新型衛星の開発、人工流れ星に次ぐ「Sky Canvas」の新たなコンテンツの技術開発、人工流れ星の観測により得られるデータを用いたデータサービス事業のプロジェクト始動、スペースデブリ対策に有効な導電性テザー（Electro-Dynamic Tether）の開発等を行います。

2. 対象企業の特徴

- 当社は、世界初となる「人工流れ星」をはじめとした空をキャンバスに見立てて彩る宇宙エンターテインメント事業「Sky Canvas」、高層大気・大気圏再突入データ解析、小型人工衛星技術の研究開発を行う民間宇宙スタートアップ企業です。
- 当社は、九州大学大学院工学研究院（航空宇宙工学）出身の東北大学大学院工学研究科 葉原准教授との共同研究により、小型人工衛星の研究開発を行っています。

以 上

参 考

『QB 第一号ファンドについて』

本ファンドは、当行が九州大学の特定関連会社である株式会社産学連携機構九州と共同で設立した QB キャピタル合同会社が運営するもので、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州経済活性化を目的に設立されました。

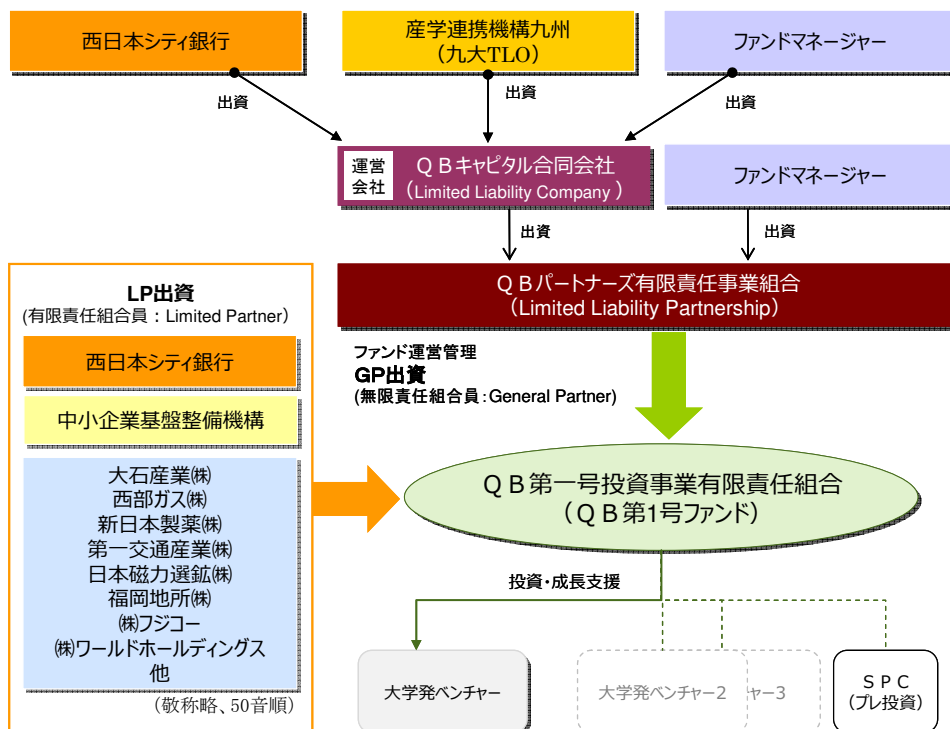
1. ファンドの概要

名 称	QB 第一号投資事業有限責任組合（通称：QB 第一号ファンド）
設 立 日	2015 年 9 月
フ ァ ン ド 総 額	約 31 億円
無 限 責 任 組 合 員 (GP : General Partner)	QB パートナーズ有限責任事業組合
有 限 責 任 組 合 員 (LP : Limited Partner)	株式会社西日本シティ銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構 地域事業会社 他
存 続 期 間	10 年間

2. 運営会社の概要

名 称	QB キャピタル合同会社
設 立 日	2015 年 4 月
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
出 資 者	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産学連携機構九州 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

3. ファンドスキーム図



本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 佐藤・原田・多良木 TEL092-476-2741